

福井市鷹巣地区北部 - 池・山ぎわの水田 -



水草の豊富なため池



湿地に生育していたモウセンゴケ



湿地化した斜面

選 定 理 由 ・県レッドデータブック掲載種（県RDB種）が多種確認されている

県レッドデータブック掲載種数： 23種（面積約310ha）

自然の概要

内陸には傾斜のゆるやかな谷がいくつもあり、谷沿いに水田やため池が存在しています。ため池にはジュンサイなどの水生植物が生育し、山ぎわの斜面にある湧水湿地にはモウセンゴケなどが生育しています。

保全すべき 主な環境

ため池および池、
湧水湿地（モウセンゴケの生育する土手）

該当地の位置



里の生き物紹介 ジュンサイ（スイレン科）

ジュンサイは、楕円形の葉を持つ水草です。6～8月には直径1.5cm前後の赤い花が咲きます。スイレンの仲間ですが、花は小さいため目立ちません。

ジュンサイの若芽や茎や葉の裏面は、ぬるぬるとした粘液で覆われています。スーパーマーケットに売られていたり、料理屋さんでお吸い物などに入っている、ぬるぬるとした若芽の植物と同じものです。6月ごろに、盛んに伸びる若芽をつみ取って食用にします。

ジュンサイは落ち葉のたまった古い池や、水が比較的きれいな池に生えます。このため、池の水が汚れるとどんどん少なくなっていきます。また、川には全く生えず、池に生えるのもジュンサイの特徴です。最近では池が汚れたり、開発などによって埋められることが多くなり、ジュンサイも少なくなっています。

保全すべき環境に生息・生育している生物



カトハガイ
県域絶滅危惧 類
緩やかな流れのある小河川や農業用水路、湖沼等の砂泥底に生息



ヤマトミクリ
県域絶滅危惧 類
湖沼、ため池に多く、河川など流水域ではまれ



ジュンサイ
県域準絶滅危惧
腐食栄養または貧～中栄養の湖沼やため池に生育



モウセンゴケ
要注目
日当たりの良い酸性湿地に生育



リンドウ
要注目
山野の日当たりの良い草地に生育